



令和元年5月10日
Vol. 175

発行所 加来不動産株式会社
発行所 加来 寛 ・ スタッフ一同
小倉南区守恒本町一十二二十三一〇一
〇九三九六二一五八一
<http://www.kaku-f.co.jp/>

家族で相続について考える

「感謝」を形であらわす

いつも家族がしてくれていることが、つい「当たり前」になります。母の日という機会があると感謝を伝えやすくなります。また感謝を形であらわす、ということもとても大切なことだな、と最近つよく感じます。



加来

■相続でもめる原因は十二か？

結論から申しますと、「税金」ではなく「分け方」でもめることがほとんどです。

では、なぜ相続が起きてからもめてしまうのか。それはいくつか要因はありますが、現場で起きている事例をいくつかあげてみましょう。

①兄弟（家族）間での「コミュニケーションが日ごろから少ない」

②各相続人が「自分都合で」財産の分け方を頭のなかで考えている（あるいは全く考えていない）

③実際に財産を分けるときに「意見が合わない」（配偶者等がそこに介入する）

④税理士・司法書士から分け方について「納得のいく答え」がでない

■十二をどう伝えるか？の前にすること

それは「分け方」について考えておくことが第一です。そのためにすべきことは、

まずはざっくりでも良いので、相続税がどのくらいかかるのかの「現状把握」です。

分からない方は、当社にご相談ください（税理士の先生は、相続に関して得手不得手が別れますのでご注意ください）。



つぎに、相続に詳しい専門家に自分のいまの考えを伝えてみること。あるいは、どう分けて良いか分からないときは、そのままの意見をぶつけてみることです。

■「だからこう分けた」が必要

ほとんどの相続が不動産がからんできます。だからなかなか平等に分けることがむずかしい。それ故に「だからこう分けた」という**想いや理由が必要**です。それが分かると、もめる可能性が極端に減ります。

■まとめ

相続税の節税対策は、最後ですと言いますが、節税対策がうまくいっても、**相続計画（分け方）がうまくいかないと結局もめます**。ですからどうか「節税」という言葉に乗せられないで下さい。世のなかには必要のない「節税対策」が多いと感じています。

《編集 加来》

突撃！となりの賃貸管理業務

今回は**地震保険**のお話です。

持ち家や賃貸物件をお持ちの方は、建物火災保険と付属して地震保険に加入している方が大半です。

しかし実際に地震被害を受けない限り、保険申請することはないという方がほとんどではないでしょうか。

この地震保険の被害区分には、全損・大半損・小半損というものと並んで、一部損という区分があります。2016年に発生した熊本地震の被害によって、福岡県内や下関市でも地震保険の「一部損」に認定されているという事実があり、注目があつまっています。



建物構造や加入している保険の種類によっては申請や認定がむずかしいケースもあるようですが、申請すること自体は無料で行うことができます。

弊社では、建物調査会社への調査依頼と地震保険請求を数件行っており、対応可能なケースを確認しております。気になる方は保険証券をご準備の上、お問い合わせください。

《資産管理部 柴

Q.【子どもが三人います。下の子ども今年、成人を迎えました。今年のお盆のタイミングで、相続のことについて話をしておいって考えていますが、何をどう伝えればよいのでしょうか？】

A.まずは、相続に詳しい専門家に相談して下さい。その上で、**誰に何を相続させるのか、という「分け方」と、「その理由」を伝えて下さい。**

田



加来の

先月のグッときた本の紹介

『どんな人でも頭が良くなる
世界に一つだけの勉強法』



著者:坪田 信貴
出版:PHP研究所

わたしは勉強がキライです。それは今でもそうです(笑)。しかし、少なからず世のなかの役に立とうと思うと、「キライだ」とも言ってもらえません。そこで手にとったのがこの本。そしてこの本のお陰でいま、わたしの中で自分にとってベストな勉強方法を見つけることができました。それは、「毎日問題集を1問解く」こと。「毎日」がコツです。著者は言います。「『毎日行えるものにする』こと。そのために、勉強のP(計画)、D(実行)、C(検証)、A(改善)のサイクルを微調整し、自分にあったやり方までもっていく」。このお陰で調子の良いときは、一気に勉強が進みはじめました♪

ひとこと不動産業界

“不動産業界が変わる!?”

「不動産テック」という言葉をご存知でしょうか?これは、「不動産×テクノロジー」の略称です。不動産に関わる業界課題や従来の商慣習を変えようとする価値や仕組みのことですが、今後この「不動産テック」という言葉を耳にする日は近いです。徐々にですが業界が変わりはじめています。

ウチ。こんなことやっています

五月晴れの気持ちのいい日が続いておられます。皆さまお変わりありませんか。

さて、今回加来美会では、毎年この時期になると二階のベランダにツバメが巣作りをやっています。昨年は、その巣にタマゴを産みヒナが誕生しました。何もかわいいう景を目の当たりにすることができ、とても幸せな気持ちになりました。

ただ、ツバメのフンに悩まされています。今年も、きっとツバメがやって来てくれることを信じ、ツバメの巣の下あたりに、フン除け対策を講じることにしました。



ネットで、ツバメのフン対策や、どんな場所を好んで来るのかなど調べました。

そして、生まれたヒナが親からのエサを待って、パイパイ大きな口を開けてなき、かわいくほほえましいシーンが見られることに期待をよせ、心ワクワクしています。ツバメにとって居心地の良い場所であって欲しいと願います♪

《加来不動産を美しくする委員会
加来ゆかり》

西村 創の感動体験

大型連休前の休日に、娘と二人で初めて「福岡市動物園」に出かけてきました。朝のワイドショーで動物園の特集を見かけたのですが、まずは近場からという事で出かけました。

動物園でイメージするのは娘が今よりも、もっと小さかった頃によく連れていた市内にある園だったので、小学校高学年になる娘には少し退屈かなと思っていました。



ですが、初めて訪れる広い園内には、多くの種類の動物がおり、見た目の愛らしい猛禽(もうきん)類や動物の骨格標本、手の届くような距離で見ることのできるヒョウやオランウータン、また動物を至近距離で見ることのできる仕掛けなどを、二人で写真を撮りながら楽しむことができました。



天気が良かったことと私も夢中になりすぎて、早くも首のうしろが日に焼けてお風呂がいたかったです・・・笑。



首の後ろが
真っ赤に焼
けました

おサルの
行動が気
になる娘



娘と二人だけで出かけるのは久しぶりだったので、色々な面で手の掛かっていた頃を思い出すとともに、成長も感じる事ができました。

娘が私に付いてきてくれる時期もあとわずかなような...気もします。なので、家族との時間を大切にしようとも思います。

《西村 創》